



聖心女子大学

University of the Sacred Heart, Tokyo

2021年度

一般選抜 解答と講評

目次

【3教科A方式】

国語	p. 1
英語	p. 3
フランス語 (解答)	p. 5
日本史	p. 7
世界史	p. 9

【3教科B方式】

国語	p. 11
英語	p. 13
日本史	p. 15
世界史	p. 17

【総合小論文方式】	p. 19
-----------	-------

一

【解答】

問一 (1) 腐心 (2) 傾聴 (3) 傷 (4) 喚問 (5) 可憐

問二 (6) しゅっぱん (7) ごびゅう (8) う (9) ごうしゃ (10) ただ

【講評】

出題された漢字は、日常的に使用されるものです。全体的に問一の方がよくできていました。解答は、点画をはっきりと大きく、丁寧に書くよう心掛けてください。また、この問題は、漢字の読み書きを問うとともに語彙力を問う問題でもあります。日頃から読書などを通して語彙の知識を増やしておくといいいでしょう。

二

【解答】

問一 ③ 問二 ④ 問三 ①⑤ 問四 ④ 問五 眼が熱狂し 問六 ⑤

問七 下の講評を参照 問八 ③

【講評】

問一は「全身を冷たく浸し」「冷たく腹にさしこみ」という「恐怖」の表現に注目して答えます。問二は「音」が「一瞬のうちに乱入して」とあることに、問三は傍線部直前の二つの文に、問四は「アナーキー」がここでは肯定的な文脈で使われていることに留意しましょう。問二の出来は悪かったのですが問四はみなさんよくできていました。問五の「食人鬼の眼」はこの段落の冒頭にある「鬼の一瞥」の言い換えです。これと対照的に描かれているのは前の段落に登場する闇市の娘の眼です。問六で本文に合わない選択肢を見分けるポイントは、①本文には直喩が多い、②類似した表現のくりかえしが多い、③祖父は財産を一代で築いた、④主人公もまた家族と同様に「食人鬼の眼」をして食物を奪い合うひとりだ、です。問七の記述問題は、祖父について述べた第2段落と最終段落の両方をふまえる必要があります。一方しかふまえていない解答が目立ちました。問八は文学史の基本的な知識を問うています。

三

【解答】

問一 A ④ B ③ C ② 問二 a ⑧ b ② c ⑥ d ⑤

問三 ③ 問四 (1) ③ (2) ④ (3) ② (4) ⑤

問五 ⑥ 問六 下の講評を参照 問七 ③ ④ 問八③

【講評】

問一は基本単語、問二は基本的な文法を確認する問題で、どちらも問一の C 以外はかな

りよくできていました。問三は係り結びに関する問題で、「こそ～已然形、」が逆接を表すことの確認です。問四は敬語の使用や文脈から正確に読解出来ているかを確認しました。問五は内容読解の問題です。傍線部の前に「あくがれてほど経にけれど（気持ちが離れて久しいけれど）」とあり、傍線部の後で対比的に玉鬘に気持ちが移ったことが書かれているので、傍線部は、大將が北の方を「やむごとなきもの（重々しい立場の人＝正妻）」と思っていると読めます。主語を誤解している解答が多く見られました。問六は登場人物の心中を読解する問題で、傍線部が受ける「 」の中の内容を考えます。北の方が、一度結婚した身で実家に戻ることを、父や世間にどう思われるだろうと思いを悩んでいます。「誰が」は書いても「どのようなことを」が書いていない解答が多くありました。問七は文章全体の理解度を確認しました。問八は基本的な文学史の問題です。

四

【解答】

問一 A ④ B ⑤ C ③ 問二 下の講評を参照

問三 ⑤ 問四 X ③ Y ① 問四 ③・④

【講評】

問一は前後の文脈から考える問題ですが、よくできていました。問二は問題文第四段落の終わりに「たしかに、日本の法律と、その前提となっている条約が、自動運転技術の実用化にとって障害になっている」とあるのがヒント。問三は、法の「本来的な性質」について述べている段落を探しましょう。挿入する文章の冒頭に「それは、法が技術に追いついていないからではなく」とあることから、求める段落には「法が技術に追いついていない」とみなせるような事象の記述があるはずです。次の段落への続き具合も考えると、挿入する文章は「トロッコ問題」の話題のまとめになっていることがわかります。問四 X は「トロッコ問題」が逃れようのないぎりぎりの場面を想定していること、Yはすぐ後に出てくる「特定の当事者」の語から考えます。問五は文章後半の理解を問う問題です。

記述式問題全体を通して、誤字や解答欄のミス（違う欄に書いている答え）が目立ちました。注意しましょう。

2021年度 一般選抜3教科A方式 「英語」

A方式は従来と同じく大問3題が出題されました。前年に続き、2題は論説文で、1題は会話文です。試験時間が例年より短縮されたため、文章の長さ・設問の数・種類・難易度はやや負荷を軽減しました。ある程度の長さの文章を読み、筆者の主張を理解し、それを自分のことばで説明できる力が要求されます。受験生の皆さんは、日ごろから読解力、作文力、語彙力、文法力などをバランスよく身につけておきましょう。

I.

【解答】

問1. (1) ① (2) ② (3) ④ (4) ③ (5) ①

問2. A ① B ③

問3. (a) ③ (b) ① (c) ④ (d) ③

問4. 男性が仕事と家庭を両立できずに悲しく思う感情を抑制する傾向

問5. ① silent ② conflict

【講評】

仕事のために家庭を犠牲にするような生き方を改めることは、女性だけでなく男性にとってもプラスであると説いた文章です。問1から問3までは空所補充や語句の意味を問うものです。語句の意味や英語の言い回しの知識だけでなく、文章の論理的な内容に則して適切な表現を選ぶことのできる英語力が求められます。記述式の問4は筆者の主張を確実に把握できているかどうかを鍵でした。問題文の指示をしっかりと読むことも基本です。問5は文章の要旨の空所補充で、②は比較的よくできていました。

II.

【解答】

問1. ア ④ イ ④ ウ ③ エ ③

問2. (a) ④ (b) ① (c) ④ (d) ② (e) ③

問3. [21] ① [22] ⑦ [23] ⑧ [24] ⑨ [25] ⑥ [26] ④ [27] ③ [28] ⑤

問4. ②

【講評】

例年、大問の一つとしてこのような会話文を出題しています。今回は卒業後のキャリアについて話し合う大学生の会話でした。対話のつながり、語句の意味、要旨、主題把握と様々な角度からの出題でした。比較的よくできており、中でも問2の(a)、問4は高い正答率でした。問3の[28]はchildを選ぶ誤答が多くありました。可算名詞には冠詞が必要なことを忘れないようにしましょう。

III.

【解答】

問1. (A) growth (B) inspire (C) engagement (D) provision

(E) continual, continuous

問2. 1. ② 2. ① 3. ① 4. ②

問3. ②

問4. 私は庭を子どもたちが現実的な方法で学ぶための機会ととらえた。

問5. 下記の講評を参照のこと

【講評】

植物の栽培のほか、国語や算数の授業にも活用できる庭を小学校に作った校長先生がその教育的意義を説明した文章です。問1は毎年出題される派生語の問題。語彙力を増すための基本的学習としてぜひ日常的に取り組んでください。問2は本文の内容と一致する文を完成させる問題で比較的よくできていました。正答率が低かった問3は、同じ文中にある maze (迷路) という語と、下線部内の not...straight away という表現が「(すべての秘密を) 一度には明かさない」という意味であることが鍵でした。問4の和訳は、see に「みなす、とらえる」、real に「実際の、現実的な」という意味があるという語彙の知識が正答誤答を分けました。辞書を引くときに、一つの意味を見つけただけで満足せず、別の意味や例文も覚えるようにしましょう。問5は毎年出題の自由英作文です。時間を確保して取り組んでください。「もし...」という問いには、仮定法を使うと答えやすくなります。続く「なぜ」「どのように」という質問にも確実に答えることが得点につながります。

I

1. Les gens riches faisaient habituellement leurs achats à domicile.
2. La clientèle était principalement féminine.
3. Il était vendeur ambulant de chapeaux.
4. Elle s'appelait Marguerite Guérin.
5. Parce qu'il a essayé de transformer les courses en une expérience valorisante, procurant un plaisir supérieur à la simple satisfaction d'un besoin concret.
6. Il a fait installer un petit café leur permettant de lire, de fumer ou de boire un verre pendant que les femmes faisaient leurs achats.
7. Parce qu'il voulait faciliter le déplacement des clients entre les étages.
8. Parce qu'il voulait loger les clients qui n'habitaient pas à Paris.
9. Parce qu'il s'est inspiré de la théorie du socialisme chrétien et de l'homme politique et prêtre français Félicité de Lamennais pour garantir des conditions de travail absolument inédites à son personnel. Il leur a offert ainsi des congés maternité et des congés maladie payés, des cadeaux de mariage, des cours de langue destinés à améliorer les services fournis aux clients étrangers, ou encore des logements situés dans les mêmes bâtiments que les magasins.

II

私のキッチンの秘密

フランシス、ジュスタン、ヴァルモンのために私が準備した食事の数を数え上げることは私にはできません。私のキッチンは 15 時には開きます。つまりヴァルモンの下校時刻ということなのです。

17 時ごろ、ジュスタンのために 2 回目の食事の準備にかかります。彼にはアレルギーが全くないので、何でも食べます。好き嫌いの多いヴァルモンとは反対です。ジュスタンは何でも好きです。

私が最後に料理をするのは、19 時半から 20 時ごろ、フランシスのためです。

こうした毎日の習慣は大変なことのようにも思えるかもしれませんが、でもふたつの理由から、私はそれを喜んでやっているのです。まず、私には自分の愛情を表現することができません。私の他のベトナム人の家族の人たちと同様、私は食べ物を用いて自分の気持ちを表すのです。第二に、人を幸せにすることは貴重な特権だと私は思うのです。

III

1. avis
2. prévu
3. coeur
4. manquer
5. choisi

IV

1. Mon père n'est plus jeune.
2. Dès que j'aurai fini mon travail, je vous en informerai.
3. C'est mon grand frère qui est le plus grand de la famille.
4. Il semble n'y avoir personne.
5. Monsieur Tanaka est aimé de tout le monde.

V

1. pendant
2. train
3. afin que
4. y
5. à la

2021 年度 一般選抜 3 教科 A 方式 「日本史」

(I)

【解答例】

問 1 ア 堅穴(式) イ 飛鳥寺(法興寺・元興寺) ウ 大極殿
エ 曼荼(陀)羅 オ 書院

問 2 (a) ③ (b) ④ (c) ③ (d) ① (e) ② (f) ① (g) ③ (h) ④ (i) ②

問 3 (1) 正倉院 (2) 日本書紀 (3) 大伴家持 (4) 桂離宮

【講評】

原始～古代の建造物に関する文章を読んで答える問題です。問 1 ではアとエは誤字が多いのではないかと予測していましたが、とくにエは「茶」だけでなく「曼」の誤字も目立ちました。問 2 の(c)の①は天皇や皇族には冠位が授けられていないので誤り、(h)の①は平城京と平安京との間に長岡京の時代が約 10 年間入るのに注意しましょう。

(II)

【解答例】

問 1 (A) 守護 (B) 新補率 (C) 分一 (D) 大田文 (E) 二毛作
(F) 貫高 (G) 検地帳

問 2 (a) ③ (b) ④ (c) ② (d) ③ (e) ② (f) ④ (g) ④ (h) ③
(i) ① (j) ② (k) ①

【講評】

問 1 について漢字のミスが目立ちました。例えば(A)では「主護」とする誤答が、(B)では「補」を「浦」や「捕」としたり、「率」を「立」や「律」としたりする誤答が目立ちました。また、問題文を正確に読めば(C)や(F)は解答例のように記入する必要がありますが、それぞれ「分一銭」や「貫高制」とする解答が目立ちました。このあたりの正確性も求められますので注意を要します。

(III)

【解答例】

問 1 ア ラクスマン イ 異国船打払 ウ 蛮社 エ アヘン オ 薪水給与

問 2 (a) ④ (b) ① (c) ③ (d) ② (e) ④ (f) ② (g) ② (h) ④

【講評】

IIIは江戸時代後期の対外関係を中心とした問題です。問 1 はおおむねよくできており、漢字の間違いもそれほど多くありませんでした。アに関してはプチャーチンやレザノフという解答、エに関しては清仏戦争や日清戦争という解答が散見されました。前後に登場する関連性の深い人物や出来事は混同しやすいですから、きちんと整理しながら記憶の定着を

図る必要があるでしょう。問2もおおむねよくできていました。正答率がやや低かった(c)は、江戸幕府が正式な国交・貿易関係を有していた4つの国をきちんと理解できているかを問う問題でした。江戸時代全体の外交を理解するうえで基礎的かつ非常に重要なポイントですので、教科書等で正確な理解を得ておく必要があります。

(IV)

【解答例】

問1 ア 東京 イ 日清 ウ 内務 エ 徴兵 オ 樋口一葉

問2 外国に治外法権（領事裁判権）を認めていたため。

問3 ②

問4 (a)① (b)④ (c)④ (d)④ (e)②

【講評】

近現代日本の感染症に関する問題です。問1では、エの徴兵検査の間違いが目立ちました。第二次世界大戦前の日本社会を考える際に重要な事項です。問2については、治外法権や領事裁判権という基本的な用語は知っていても、その内容をきちんと理解していないのではないかと思われる答えがありました。問4の(c)がやや難しかったようです。第一次世界大戦中の好景気はヨーロッパでの戦争という条件によりもたらされたもので、戦争が終わるとその条件は失われました。1923年には関東大震災により東京・横浜などが深刻な被害を受けています。歴史上の出来事の流れを、その背景とともに押さえておきましょう。

2021年度 一般選抜3教科A方式 「世界史」

(I)

【解答例】

- 問1 ② 問2 ⑥ 問3 ② 問4 ②
問5 ソンツェン=ガンボ 問6 ③ 問7 ② 問8 ③ 問9 ③
問10 狩猟・遊牧民に対しては北面官が部族制をもちい、農耕民に対しては南面官が州県制をもちいて統治した制度である。
問11 ③

【講評】

(I)は東アジアの文字の歴史に関する文章を読んで答える問題です。問2と問8は組み合わせ問題のためか、正答率が低かったです。問4も組み合わせ問題ですが、正答率は7割を超えていました。記述式の問題も、よくできていました。問10は遼の二重統治体制について問うものでしたが、金の二重統治体制と混同している解答が見られました。歴史の用語のみを覚えるのではなく、内容まで正確に覚えるよう心掛けてください。

(II)

【解答例】

- 問1 A② B⑤ C③ D⑧ E⑦
問2 ムハンマド 問3 ② 問4 ③ 問5 ①
問6 アズハル学院 問7 ④ 問8 ①

【講評】

(II)はイスラーム圏の都市の歴史についての説明文から出題されました。記述式の問題については、問2と問6のいずれもとても高い正答率でした。マーク式の問題については、多くが70%から80%という高い正答率となりました。問1のなかでは、Bの正答率が他と比べて低くなりました。問4と問8の正答率は50%を切りましたが、問8の正答率は高くなると予想していたので意外でした。イスラーム史は用語を覚えるだけでも大変ですが、それぞれの用語に関連する歴史的な事象を一つのストーリーとして理解するようにしましょう。

(III)

【解答例】

- 問1 第三身分 問2 ① 問3 (1)③ (2)③
問4 (1)④ (2)④ (3) 王令は高等法院による審査と登録を受けなければ効力を持たないと定められていたから。 問5 ② 問6 (1) サン=キュロット (2) ③
問7 (1) (う) ロベスピエール (え) 恐怖政治 (2) ③ 問8 ②④

【講評】

フランス革命とその前後に関係した出題です。記号選択式・記述式をふくめ基礎的知識を問う問題は、どれも60パーセントをこす正答率で、たとえば問6(2)の正答率の高さは、革命の詳細な経過が良く把握されている傾向をうかがわせます。一方、正解が少なかったより突っ込んだ設問、すなわち重農主義の内容、高等法院の性格、地方の反革命反乱のきっかけ(問3(2)、4(3)、7(2))について知れば、フランス革命への理解がいつそう深まるはずです。

(IV)

【解答例】

問1 ③ 問2 ナショナリズム(民族主義、国民主義、国家主義) 問3 ③
問4 「大ドイツ主義」と「小ドイツ主義」[順不同]
問5 ① 問6 ③ 問7 14カ条(14カ条の平和原則) 問8 ②と④[順不同]
問9 イギリスやフランスといった戦勝国がアジア各地の植民地を手放そうとしなかったため。
問10 ①と②[順不同] 問11 ④ 問12 ②

【講評】

(IV)は西欧、東欧、アジア各国の国民国家建設について基本的な知識を問いました。問7は解答にばらつきがあり、平和原則を平和条約にしたり、条項の数が異なっていたりする誤答が多く見られました。選択問題でとくに正答率が低かったのは問11(五割程度)です。ヨーロッパ各国によるアジアの植民地支配は現代社会を理解する上で重要な歴史的背景であり、基本的な事実をおさえておく必要があるでしょう。

一

【解答】

問一 (1) 演繹 (2) 惑 (3) 屈託 (4) 途方 (5) 利

問二 (6) おうよう (7) すこぶ (8) けいしょう (9) ねんご (10) へんさん

【講評】

出題された漢字は、日常的に使用されるものです。全体的に問二の方がよくできていました。解答は、点画をはっきりと大きく、丁寧に書くよう心掛けてください。今回、送り仮名のある漢字の読みを問う問題で、漢字の読み方のみ答えるべきところを、送り仮名まで書いてしまったために不正解となるケースがあったので、気を付けてください。また、この問題は、漢字の読み書きを問うとともに語彙力を問う問題でもあります。日頃から読書などを通して語彙の知識を増やしておくといいいでしょう。

二

【解答】

問一 ④ 問二 気も狂わんばかりの切なさ 問三⑤ 問四 ② 問五 ⑤

問六 ② 問七 ④ 問八 ②

【講評】

問一は、冒頭の文章がヒントになります。波しぶきの輝き、では「圧倒的に燃え上がる」表現とは言えません。問二は、勇がナギへ向ける視線に、強いナギへの思いを感じ取れるか、がポイントです。ナギの喉元から胸への線の描写は、勇の視線で描かれています。問三では、勇の気持ちの焦慮に対する「縁遠さ」であり、それは、勇の焦慮に気づいたナギが意識的に選んだ対応ではないことに気づきたいところですが、あまりできていませんでした。問四、この場面では勇はまだ危険なチャレンジをするということを話してはいません。問五、後の片づけは帰り支度であり、それは勇のチャレンジが終わった後を見越してのものです。ナギの変化が「ゆっくり」という言葉に示されています。問六は、疲れていても鮑を取ろうとするのはなぜか、と考えればよいです。問七、二人の間に温度差があること、に気づいてください。問八の文学史は正答率が非常に低かったです。

三

【解答】

問一 A ⑤ B ③ C ① 問二 a ⑨ b ⑧ c ⑤ d ④ e ⑩

問三 (1) ③ (2) ④ (3) ⑤ (4) ⑥ 問四 ①・②

問五 大殿の御心 問六 ③ 問七 ④

【講評】

問一は基本単語、問二は基本的な文法を確認する問題ですが、問一の A、問二の e 以外は全般によくできていました。問三は敬語の使用や文脈から正確に読解出来ているかを確認しました。問四は内容読解の問題です。①は「仲睦まじい間柄であるものの」が誤り。「うちとけ」はくつろぐという意味で、左大臣はくつろぐ光源氏に遠慮したのです。②は「左大臣」が誤り。苦い顔をしたのは光源氏です。問五は登場人物の心中を読解する問題です。「いとほしさ」は気の毒という意味で、何に対して気の毒に思ったかを問題にしています。光源氏は左大臣邸に久しぶりに来ましたが、方違えを理由に、「こちらの気持ちに反して他所の女性の所へ行くのだろう」と左大臣が思ったら気の毒だ、というのが傍線部の意味です。光源氏は左大臣の気持ちを傷つけることを心配します。正確に抜き出せた解答は少なく、文脈を追えていない印象を持ちました。問六の全体内容を把握する問題はあまりできていませんでした。問七は文章全体の理解度を確認しました。問八は基本的な文学史の問題です。

四

【解答】

問一 a ① b ③ c ② 問二 A ① B ③ C ④ 問三 音による構成
問四 ⑤ 問五 ④ 問六 ② ⑤

【講評】

問一は文脈に合わせて単語の意味を選びましょう。問二は曲名を整理しながら文章を読むとわかります。問三は、「大事にしていたこと」を考えるので、音がつながっていることを簡単に表す箇所が正解になります。問四はルポ記事に何かのミスがあったことを確認する問題です。問五は東京オリンピックに関する 2 種類の映画をじっくり比較すれば目的は違うけど、行進のシーンがあまり変わらないことがわかります。問六は文章全体の理解度を確認しました。この大問四は、全体的に正答率が非常に高いものでした。

2021 年度 一般選抜 3 教科 B 方式 「英語」

B 方式は大問 3 問が出題されました。2 題は論説文で、1 題は語法・文法問題が出題されています。マークシートで答える問題が多くありますが、高得点を取るための勉強の仕方は A 方式と変わりません。日頃から学校の勉強を中心に基礎力をしっかりとつけておきましょう。

I.

【解答】

問 1. (A) ③ (B) ③ (C) ② (D) ④ (E) ① (F) ③

問 2. (ア) ④ (イ) ① (ウ) ② (エ) ④

問 3. (1) ③ (2) ④ (3) ④

問 4. (A) connect (B) horizons (C) data (D) away, far

【講評】

「食」がもつ社会的役割の重要性を説いた文章です。問 1 の語句の意味を答える問題は比較的よくできていました。問 2 は動詞の正しい形を選ぶ問題です。(ウ) は、等位接続詞 and により Sharing... と対等の関係で結ばれるため、同じ動名詞の being が正解となります。問 3 は、問題文の前後の文脈を理解していればできたはずですが、問 4 (A) はよくできていたが、(B) horizons は本文にある複数形のみが正答となります。(C) data を date と書くケアレスミスが多くありました。

II.

【解答】

問 1. (1) ③ (2) ① (3) ④ (4) ③ (5) ④

問 2. (ア) ①、②※ (イ) ④、①※ (ウ) ②、①※

(※それぞれ、この順で完答のみ)

問 3. (a) ② (b) ② (c) ② (d) ② (e) ①

問 4. (a) ① (b) ② (c) ① (d) ② (e) ②

問 5. 研究者たちは、この効果がまったく知らない鳥との間にも起こるかどうかは実験しなかった。

【講評】

アフリカに生息するオウム的一种「ヨウム」に利他的な習性があることを調べた実験について述べた文章です。マーク式の間 1~4 は、適語の空所補充、単語の並べ替え、本文中での語句の意味、本文の内容と照らし合わせての正誤問題でした。問 2 の(イ)(ウ)を除いてまずまずの成績でした。記述式の間 5 は、strangers が人ではなく「知らない鳥」を指していることに要注意。実験の様子を視覚化しながら読むと正解できたはずですが、長文の文脈に照

らして単語の意味が通らない場合は、知っている単語であっても辞書を確認する習慣をつけましょう。長文は、多様なジャンルの英文に慣れておき、どのような種類の文章かをまず確認してから読み始めるようにすると理解しやすくなります。

III.

【解答】

- A. (1) ④ (2) ② (3) ② (4) ① (5) ③ (6) ② (7) ③
(8) ① (9) ① (10) ② (11) ② (12) ② (13) ①
(14) ② (15) ①
- B. (1) ③ (2) ② (3) ③ (4) ③ (5) ③ (6) ①
- C. ② ③ ⑤ ⑦ (順不同)

【講評】

文法・語法・イディオムなどに関するマーク式の問題で、大部分は基本的なものでした。英語の慣用句を例文とともに覚える、あるいは日本語の言い回しとの違いを考えながら覚えるなどの工夫をすると英語らしい言い方を使いこなせるようになるでしょう。熟語集等を使って効率的に英語の知識をインプットし、作文や会話で積極的に使ってみるのもよい学習法です。

2021 年度 一般選抜 3 教科 B 方式 「日本史」

(I)

【解答例】

問1 ア 法隆寺 イ 稻荷山 ウ 鑑真 エ 伴善男 オ 紀貫之

問2 (a) ② (b) ④ (c) ① (d) ③ (e) ④ (f) ② (g) ② (h) ①
(I) ④ (j) ① (k) ① (l) ④ (m) ④ (n) ④ (o) ④

【講評】

国宝となっている文化財に関する文章を読んで答える問題です。問1 はごく基本的な問題でもあり、大変よくできていました。マーク式の問2 では、国宝の時代順を問う(b)(c)の誤答が多かったですが、日本史上の出来事や事項は時間の流れにしたがって整理することが重要です。(m)も正答率が低かったですが、前田家は外様大名なので、幕府の要職に就くことはありませんでした。

(II)

【解答例】

問1 (a) ② (b) ② (c) ③ (d) ① (e) ② (f) ① (g) ④
(h) ① (i) ② (j) ④

問2 (ア) 1392 (イ) 1549

問3 応仁の乱は幕府の管領家である畠山・斯波両氏の家督争い、八代将軍義政の弟義視と子義尚の家督争いを契機とする。この戦乱の影響としては、在京して戦った守護大名の領国において守護代や有力国人が力を伸ばし現地での実権を握るようになり、下のものが上のものを実力でしのぐ下克上の世が到来するようになったという点が挙げられる。

【講評】

問3 では「有力国人」と「下剋上」という言葉を用いる際に、有力国人を下剋上される側とする解答が目立ちました。実際には守護大名が下剋上される側であって、有力国人は下剋上する側です。問2 について(イ) は中学校の教科書にも出てくるものですが正答率があまり良くなかったです。

(III)

【解答例】

問1 ア 石高 イ 藩札 ウ 新貨

問2 (a) ③ (b) ② (c) ④ (d) ④ (e) ② (f) ② (g) ③ (h) ②
(i) ③ (j) ③

【講評】

III は戦国時代から江戸時代の貨幣に関連した問題です。問1 はよくできていましたが、

アに関しては貫高制や米高制という回答が少なからず見られました。正解を記述するためには、年貢や土地の価値を「米の量」で表すこと、「米の量」の単位は「石」であることなどを理解しておく必要があります。問2は、おおむねよくできていました。(d)は、江戸時代の三貨制度についてやや詳しい理解が必要とされる問題で、そのため正答率が他と比べて低くなりました。「匁」が重量をはかる単位でもあること、江戸を首都とする幕府が金貨を中心とした貨幣制度を志向したこと(南鐐二朱銀発行)などの事実から類推すれば、選択肢の②や③が誤答であると判断する手助けになったのではないかと思います。

(IV)

【解答例】

問1 ア 西南 イ 関東軍 ウ リットン エ PKO

問2 ②

問3 (a)② (b)④ (c)② (d)③ (e)③ (f)① (g)① (h)②

【講評】

近現代日本と国際組織に関する問題です。問1では、エのPKOの間違いが目立ちました。現在でも行われていることですが、歴史的経緯も理解しておきましょう。問2はよくできていました。問3について、(e)と(g)が難しかったようです。国際連盟と国際連合のいずれにおいても、2020年現在、事務局トップの事務総長に就いた日本人はいません。新渡戸稲造は国際連盟事務次長です。各内閣が国内外でどのような政策を行ったかは、整理しておくといいでしょう。重要な条約などは、いつ、どの内閣で結ばれ、その内容はどのようなもので、どのような影響があったのかを押さえておきましょう。

2021 年度 一般選抜 3 教科 B 方式 「世界史」

(I)

【解答例】

- 問 1 325 問 2 ② 問 3 ②
問 4 (1) ④ (2) ① (3) 三十年戦争、1648 年
問 5 (1) ① (2) ② (3) ② (4) ②、⑤ (5) ②、③

【講評】

ヨーロッパ中世の教会に関係した出題です。教会と国家との関係を問う問 4 までの正答率は比較的良好でした。問 5 の修道院に関連した設問への解答で差がついたようです。修道院の連合体である修道会は、農村に基盤を置いたクリュニー系やシトー会がまず出現し、やがて、都市を活動の場とした托鉢修道会が現れます。イエズス会の設立は宗教改革以後です。この順序を押さえたうえで、それぞれの特色を、文化的側面をふくめて整理しておくとういでしょう。

(II)

【解答例】

- 問 1 ④ 問 2 ① 問 3 ② 問 4 ② 問 5 ③
問 6 ③ 問 7 ④ 問 8 ③ 問 9 メディナ
問 10 ④ 問 11 ② 問 12 ①

【講評】

(II) はコンスタンティノープルとオスマン帝国の歴史に関する問題でした。記述式の問題については、問 9 はとても高い正答率でした。マーク式の問題については、多くが 70% 前後の正答率でした。問 5 については、正答率が低くなると予想しましたが、実際は 50% 以上の正答率となり、嬉しい驚きでした。他方、問 5 より正答率が高くなると予想した問 12 は 50% 以下の正答率でした。オスマン帝国と同時代のヨーロッパについては、それぞれバラバラに覚えるのではなく、関連づけて理解するようにしましょう。

(III)

【解答例】

- 問 1 重商主義 問 2 ② 問 3 ④ 問 4 ① 問 5 イングランド銀行
問 6 ① 問 7 ② 問 8 ④ 問 9 ① 問 10 ②

【講評】

17、18 世紀におけるイギリス、オランダ、フランスの覇権争いとその影響に関する設問です。正答率が低かった記述問題は問 1 です。重商主義は基本的かつ重要な事項ですが、具

体的にイメージできていない印象を受けました。用語だけを覚えるのではなく、その意味を理解しましょう。問5も、問1ほどではありませんでしたが、正確な名称が書けていない解答例が多い結果となりました。これら経済に関する側面にも注意を払いましょう。選択問題で正答率が高かったのは問9と問10です。もっとも低かったのは問7で、四割を切りました。フランス革命の経緯を理解するのは大変ですが、人類史上重要な出来事ですので、一連の流れをおさえておく必要があります。

(IV)

【解答例】

問1 鄭成功 問2 ④ 問3 ② 問4 ④ 問5 ⑤ 問6 ①

問7 漂着した琉球島民が台湾の現地人に殺害されたことを契機に、日本が台湾に出兵した事件。 問8 ③ 問9 広東でアヘンを没収して、廃棄した。

問10 ①③④⑨⑩ [順不同] 問11 ③

【講評】

(IV)は台湾と香港の歴史に関する問題です。問1は記述式ですが、大半の人が漢字で正確に書いていました。問2は選択肢が6つありましたので、少し難しかったようです。問4と問8はいずれも空欄に当てはまる年を選ぶ問題ですが、問4は4割、問8は6割の正答率でした。問7は記述式の問題で、正答率が低かったです。事件の内容を正確に覚えるようにしましょう。

【解答例】

問1 (a)、(e)

問2 女子の理数系の学力は男子に劣らず、国際的に優れているが、理系で活躍するロール・モデルは少なく、女子が理系への関心をもちづらく、また女子は理系に不向きとする意識や、女子の理系選択を望まない周囲の意向があるため。

問3

- (1) A 演劇 B 表現 C 思い込み・決めつけ
- (2) feminism
- (3) (a)、(b)、(d)、(e)
- (4) D 娘 E 制限 F 子ども
- (5) ① 定義 ② 明らかに ③ 人権 ④ 憎む・ひどく嫌う

問4

- (1) 今後、より多くの女性が社会に出て活躍できる可能性があること。
- (2) (c)

問5 (下の講評を参照)

【講評】

今回の総合小論文方式のテーマは、現代社会における「女性の活躍」でした。その活躍とはいかなるものか、またそれを妨げる要因と改善策について論じてもらいました。

問1は、就業している日本人女性に関する図表を読み解き、選択肢から正解を2つ選ぶ問題でしたが、選択肢に正解が2つありませんでした。ここに提示した問題と解答は訂正後のものです。

問2は、字数の関係から、自分の言葉で表現する必要がありましたが、それができずポイントが抜けている解答が散見されました。

問3は、イギリスの女優エマ・ワトソンの英語のスピーチについて、内容把握に基づく穴埋め問題や選択問題、また比較的簡単な語句について日本語訳をする問題でした。基礎的な英語力が問われている問題でしたが、点数についてはかなり差がつかしました。

問4(1)は比喩的表現の意味を問うものでした。女性の「可能性」や「潜在的能力」など、今後の期待や展望を表す言葉が補われていると評価が高くなりました。(2)は空欄に当てはまる文章の組み合わせを選ぶ問題でした。空欄の前後を注意深く読むことで解答できるものであり、多くの方がよくできていました。

問5では、全ての資料を踏まえ、「女性の活躍」について論じることを求めました。資料の使い方や、全体を見通し、構想を立てて書けているかどうかで大きな差がつかしました。テーマは、いろいろな機会話を聞き、考えたことのあるものだと思いますが、それぞれの

資料から有効な視点を引き出し、それらをまとめ、改めて考察ができたかどうか、という点で評価に大きな差が出ました。なお、ほとんどの方が、字数を満たした解答ができていました。